

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよるこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきざしましょう



災害への備えはできていますか



10月下旬に日本に上陸した台風23号および10月23日に発生した新潟県中越地震は、各地に甚大な被害をもたらしました。

向日市では、目立った被害はありませんでしたが、災害はいつどこで起こるか分かりません。万一の備えができていますかご確認ください。

京都府内の市町村が府北部で災害支援活動を行う(写真は舞鶴市での災害ごみの収集運搬活動)

被災地への支援にご協力を

台風23号が通過した10月20日、向日市では降り始めからの雨量が173ミリに達しましたが、過去最大量(貯留率50.9%、貯留量約2万7,460m³)を貯留した、いろは呑龍トンネルと石田川1号幹線の2つの雨水幹線の効果が大きく、目立った被害はありませんでした。

しかし、京都府北部では、由良川がはんらんするなど大きな被害をもたらしました。また、3日後の23日、新潟県中越地方を襲った地震は、震度7を観測し、38人が死亡、2,400人以上の方が負傷しました。(11月4日現在)

被災地へは各地からボランティアの方々や自治体などが救援に駆けつけていますが、向日市も、21日と22日に舞鶴市

および宮津市に給水活動、26日から29日までは舞鶴市に災害ごみの収集運搬活動で職員を派遣しました。また、平成7年に「災害時における相互援助協定」を締結した兵庫県豊岡市にも25日、支援物資を届けるなど支援に努めています。

市では、台風23号と新潟県中越地震により被災された方々への義援金を受付けています。一日も早く復興できるよう、市民の皆様のご協力をお願いします。

災害への備えをご確認ください

地震や台風などの自然災害に対しては、日ごろの備えが大切です。被害を少しでも軽減できるように、また災害が発生しても冷静に行動できるよう、防災マップなどを活用して、万一に備えておきましょう。

防災マップを活用して防災対策

防災マップは、向日市内の避難場所や、地震の心得、防災のチェックポイントなど、防災対策として知っておきたい情報を掲載しています。防災マップを活用して、家族で避難場所や災害時の連絡方法などを確認したり、非常持出袋などを用意しておきましょう。

向日市防災マップ

昨年3月に全世帯に配付しました。転入されて来た方には、市民課窓口でお配りしています。



アテネ五輪銀メダリスト 北尾佳奈子さんが向日市役所を訪問

スポーツ栄誉賞が贈られる



市役所玄関では、市民や市職員が拍手で出迎え、花束を手渡す。

8月に行われたアテネオリンピック、シンクロナイズドスイミング団体で銀メダルを獲得した、向日市寺戸町の北尾佳奈子さんが10月27日、向日市役所を訪れ、メダルの獲得を久嶋市長、春田議長に報告しました。

また、今年新設された市スポーツ栄誉賞の初めての受賞者として、久嶋市長から賞状などが手渡されました。

北尾さんは銀メダルを披露しながら、「緊張して頭が真っ白になっても体が動くように練習してきました」「このオリンピックに向けて皆がんばってきた。私が失敗したら、ほかのメンバーの努力も無駄にしてしまうと考えた」と、競技時の心境などを話しました。

「ソウル五輪の小谷実可子さんの演技に感動してシンクロを始めた」という北尾さんは「(私が感動を与えられたように)皆さんに感動を与える立場になれたのがうれしかった」と笑顔で喜びを語っていました。



市民の皆様のご温かい応援に感謝の気持ちを述べられていた北尾さん。すでに世界水泳に向けて練習されているそうです。

向日市スポーツ栄誉賞...スポーツで国際的な活躍を通して、市民のスポーツに対する関心を高めることに貢献した業績をたたえ贈られる賞。向日市在住・在勤者が対象。

お問い合わせ

環境政策課市民安全係(内線235)

2004 向日市 まつり

5万人のふれあい



日時 11月20日(土) 午前10時～午後4時

11月21日(日) 午前10時～午後3時

場所 向日町競輪場

「5万人のふれあい」をテーマに「2004向日市まつり」が、11月20日(土)・21日(日)の2日間、向日町競輪場で開催されます。

子どもたちに人気のキャラクターショー「それいけ!アンパンマン」をはじめ、向日かくや太鼓や大ピンゴゲーム大会など多彩なステージや、遊びの広場、市民がつくる市民ふれあい広場など、盛りだくさんの内容で開催します。

ステージ、遊びの広場、農業コーナー、商工コーナー、相談コーナー、市民ふれあい広場、健康コーナー

消費生活展、男女共同参画、市民憲章、観光協会、Doスポーツin向日、みんなで子育てMUKOフェア、緑化ポスター展、たけがま全国大会、建設相談

[キャラクターショー]

「それいけ!アンパンマン」

21日(日) (2回上演)

①午後0時30分～

②午後1時45分～

© やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV



総合型地域スポーツクラブ の名前を募集

向陽小学校を活動拠点として「だれでも・身近な施設で・気軽に」スポーツに親しめる総合型地域スポーツクラブの設立を、来春に予定しています。設立にあたりクラブについて、理解を深めていただくため、クラブの名称を市民の皆様から募集します。



募集期間／11月15日(月)～30日(火)

対象／向日市在住の方

応募方法／次の①～④の項目をご記入のうえ、直接またはファックス(☎931-2555)で教育委員会生涯学習課へ。

- ①総合型地域スポーツクラブの名称
- ②その名称を付けた理由
- ③氏名(お一人の氏名のみをお書きください。)
- ④住所・電話番号

※なお応募用紙は、教育委員会、市民体育館、市民温水プール、各公民館に置いてあります。

名称決定方法／12月上旬の設立準備委員会で決定

名称考案者への授賞など/賞状授与、初年度のクラブ年会費(7,000円程度)の免除、広報チラシへの氏名掲載(ただし、同じ名称による当選者多数の場合、授賞については主催者で抽選します。)

総合型地域スポーツクラブとは

総合型地域スポーツクラブは、子どもから高齢者までのあらゆる世代が、さまざまなスポーツを気軽に楽しむことができるクラブです。

同クラブによって、市民がスポーツを気軽に楽しめること、スポーツ実施率を高めること、世代間交流による子どもの健全育成と体力の向上を図ることが期待されます。

今年度は、モデル事業である「ワイワイスポーツデー」を行っています。

■ワイワイスポーツデー■

- ①ワイワイサタデースポーツ
土曜日の午前中、主に親子を対象としたスポーツ教室。数種のスポーツから好きな種目を選んで参加。
- ②向陽放課後クラブ
平日の放課後、高学年を対象としたスポーツ教室。
- ③ワイワイ健康ウォーク
ウォーキングを行ったり、ハイキングに出かけたりします。
- ④ワイワイナイトスポーツ
主に大人を対象としたスポーツの催しを平日の夜に開きます。

お問い合わせ

総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会事務局
教育委員会生涯学習課スポーツ振興係 (内線325)

地域福祉シンポジウムを開催します

市民の誰もが、住み慣れた地域で、相互の支え合いのもとに安心して暮らせるよう、市民主体による福祉の視点からの「地域づくり・まちづくり」について、市民の皆様と一緒に考え、地域福祉についての理解をより一層深めることを目的として、地域福祉シンポジウムを行います。

日時／12月4日(土)午後1時30分～3時30分

場所／市民会館(第1会議室)

内容／講演「地域福祉における新たな地平」と

ボランティア団体の活動発表など

講師:山本隆さん(立命館大学産業社会学部教授)

発表:要約筆記サークル「フレンド」、「いきいきふれあいサロン」

定員 / 100人

申込み / 11月15日(月)～12月3日(金)に電話、ファックスで地域福祉課地域づくり係にお申込みください。定員になり次第締切ります。

手話通訳、要約筆記、保育ルームを設置します。事前に申込みが必要です。11月15日(月)～26日(金)にお申込みください。

保育ルームは満1歳から就学前の幼児が対象です、定員15人

お問い合わせ

地域福祉課地域づくり係
(内線346)・☎932-0800

参加者募集

ワイワイ健康ウォーク

日時 / 12月6日(月)、8日(水)、13日(月)、15日(水) 午後7時～8時30分

場所 / 向陽小学校体育館および周辺

対象 / 高校生以上の方各日25人(内容が日によって異なるため、4日間通しの参加が望ましい)

内容 / 歩く服装や姿勢などウォーキングの基本を理解し、小学校周辺を実際に歩きます。

講師 / 乾恒子さん(社団法人日本ウォーキング協会 主席指導員)

参加費 / 1日につき一人300円(当日支払い)

持ち物 / 運動靴(外用・体育館用)、タオル、お茶、手袋、筆記用具

申込み / 11月15日(月)から教育委員会生涯学習課スポーツ振興係(内線325)へ。

NEWS & TOPICS

納め忘れていた市税などはありませんか 特別収納強化月間を実施します

市では、未収の市税などの収納率の向上を図るため、全庁体制で特別収納強化月間を実施します。

■特別収納強化月間■

期間 / 平成16年11月24日(水)～11月30日(火)
(土曜日・日曜日を除く)

対象 / 市税、国民健康保険料、介護保険料、水道料金など

■コラボレーション研究所開催日程

■向日市まつりへの参加■

日時 / 11月20日(土)・21日(日)

場所 / 向日市まつり会場(向日町競輪場)

■第10回会議■

日時 / 11月25日(木)午後7時

場所 / 市役所大会議室

どなたでも傍聴することができます。

☎政策協働課(内線280)

■観光協会が竹スプーンなどを作製

向日市観光協会では、このたび市民の木、孟宗竹を使った新製品の販売を始めました。ハガキ(和紙)5枚500円、ハガキ(竹木板)3枚500円、スプーン1本350円、スプーン・フォークセット700円です。向日市まつり会場でも販売します。

☎向日市観光協会事務局・産業振興課商工観光係(内線241)

人権研修会

「人と人がつながるために」 ～こころの栄養あふれる人権「楽」習～

講師:李福美(イ・ボンミ)さん(八尾市人権協会)

日時 / 12月10日(金)午前10時～11時30分

場所 / 中央公民館 定員 / 50人

申込み / 11月15日(月)～12月9日(木)に電話、ファックス(☎931-2555)で教育委員会生涯学習課教育総務係(内線324)にお申込みください。

手話通訳、要約筆記、保育ルームを設置します。11月15日(月)～26日(金)にお申込みください。保育は満1歳から就学前の幼児、定員10人。

第30回向日市民文化展 特別展示 棟方志功作品展 第2回向日市中学生美術展



11月19日(金)～21日(日)

午前10時～午後4時

(21日(日)は午後3時まで)

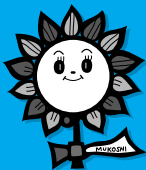
中央公民館

創作発表の場を提供するとともに、多くの人に鑑賞してもらうために、毎年市民文化展を開催しています。「棟方志功作品展」(西向日在住の伊藤桂子さん所蔵)「第2回中学生美術展」も同時開催します。

お問い合わせ

中央公民館(市民文化展・棟方志功作品展) ☎932-3166
学校教育課学校教育係(中学生美術展) (内線323・332)

インフォメーション



市の催し・サービス情報

講座・スポーツの催し、サービスの案内など、市からのお知らせを中心に掲載しています。

向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931 1111(代表番号)にお掛けください。担当課におつなぎします。

向日市役所への(ファックスは☎922 6587、郵便物は〒617 8665 向日市役所)、Eメールはinfo@city.muko.kyoto.jp)にお送りください。

ファックス、郵便物、Eメールには、市役所のどこの課(担当課名)へのかを記入ください。参加費などの記載がないものは無料でご参加いただけます。

☎ = お問い合わせ、HP = ホームページアドレス

EVENT INFORMATION

催し情報

講座・教室

国際交流講座「ブラジル連邦共和国の人々の暮らしや文化について理解を深めよう」

日時 / 12月9日(木)午後1時30分～3時

場所 / 中央公民館

対象 / 向日市在住・在勤の方30人

講師 / タカノ・ヴィオレッタ・ミサキさん(京都府名誉友好大使)

申込み / 11月16日(火)午前9時から直接または電話、ファックスで中央公民館(☎932 3166・☎932 1552)へ。定員になり次第締切ります。

森本公民館講座・園芸講座

「森本特産「踊り葉牡丹」迎春を飾る小鉢寄せ植え」

日時 / 12月5日(日)午後2時～4時

場所 / グリーンファーム(森本町上町田)

対象 / 向日市在住の成人25人

講師 / 清水清実さん、清水達夫さん

持ち物 / 持ち帰り用の袋、軍手

参加費 / 1,000円(材料費)

申込み / 11月15日(月)午前9時から(土曜日午後および日曜日・祝日を除く)森本公民館に参加費を添えてお申込みください。定員になり次第締切ります。

☎森本公民館☎931-1183、931-9656

上植野公民館講座・金箔手工芸講座

「色紙に金箔で来年の干支『酉』を描く!!」

日時 / 12月6日(月)午後1時30分～3時30分

場所 / 上植野公民館

対象 / 向日市在住の成人30人

講師 / 宍戸悦子さん(「アトリエ華」金箔手工芸研究会主宰)

持ち物 / タオル1枚、筆記用具、テレホンカード

参加費 / 2,000円(材料費)

申込み / 11月15日(月)午前9時から(土曜日午後および日曜日・祝日を除く)直接または電話、ファックスで上植野公民館(☎・☎921 0012)にお申込みください。定員になり次第締切ります。

子育て支援講座

日時 / 12月10日(金)午前10時～正午

場所 / 福祉会館大会議室

内容 / 講演「子どもを守る心肺蘇生法～いざという時のために～」、実技演習

対象 / 向日市在住の小学校就学前の子どもを育児している方、育児に関心のある方など50人

講師 / 乙訓消防組合向日消防署救急隊

申込み / 11月15日(月)から社会福祉協議会地域福祉係(☎932 1961)にお申し込みください。定員になり次第締切ります。

保育 / 1歳以上未就学前までのお子さん対象。事前にお申し込みください。定員20人

健康教室

転倒予防のための運動やワンポイントアドバイスを行います。

日時 / 12月4日(土)午前10時30分～正午

場所 / 福祉会館

対象 / 60歳以上30人

内容 / 「転ばぬ先のリハビリテーション」西本俊治さん(第2回生在宅介護支援センター理学療法士)

申込み / 電話でケアセンター回生在宅介護支援センター☎934 6887、社会福祉協議会在宅介護支援センター☎921 1550、在宅介護支援センター向陽苑☎921 4100へ。定員になり次第締切ります。

歴史・文化・芸能

森本遺跡顕彰祭

日時 / 11月21日(日)午前9時30分～

場所 / 第3向陽小学校校庭南(森本遺跡公園)

主催 / 森本遺跡保存協賛会

共催 / 森本区自治会

当日会員募集(年会費500円)

☎森本区事務所☎931-9656・森本公民館☎931-1183

新春狂言

日時 / 平成17年1月8日(土)午後6時30分開演

場所 / 長岡京市立中央公民館市民ホール

番組 / 二人名、水掛智、鐘の音

出演 / 茂山忠三郎、善竹忠重、茂山千三郎ほか

入場料 / 2,000円(全席自由)

11月18日(木)発売開始

☎京都府長岡京記念文化事業団☎955-5711

スポーツ

第15回乙訓地方小学生駅伝大会 ～乙訓ふるさとふれあい駅伝～

乙訓地域の小学校18校が参加し、大山崎小学校から向日市民体育館までの6区間9.3kmを、チーム全員が力を合わせ、たすきをつなぎます。

日時 / 11月27日(土)午後1時45分～

開会式 / 午後0時15分～(向日市民体育館広場)

主催 / 向日市・長岡京市・大山崎町教育委員会、乙訓地方小学校長会、乙訓地方小学校体育連盟 駅伝大会開催中、交通規制がかかります。

☎教育委員会学校教育課学校教育係(内線354)

SERVICE INFORMATION

サービス情報

相談

女性の人権ホットライン

女性をめぐる家庭内、職場内の悩みごと、近隣間のもめごと、セクシャル・ハラスメント、ストーカー行為などについて、女性の人権擁護委員が秘密厳守で電話による相談に応じます。

日時 / 11月21日(日)・22日(月)午前10時～午後5時

相談所 / 京都地方法務局人権擁護課☎231-2014、231-2181、231-2182

難病個別相談

日時 / 12月13日(月)午後2時～4時

場所 / 乙訓保健所

対象 / 膠原病の方および疑いのある方と家族

申込み / 12月6日(月)までに、乙訓保健所保健室(☎933 1153、☎932 6910)へお申込みください。

社会保険(国民年金など)相談会

日時 / 12月1日(水)午前10時～午後3時

場所 / 市民会館

☎京都西社会保険事務所☎315-1881

そのほかのお知らせ

年末調整説明会

日時・場所 / 11月25日(木)午後1時30分～3時30分

11月26日(金)午前10時～正午・午後1時30分～3時30分

右京ふれあい文化会館ホール

対象 / 給与の支払いをする方

都合の良い日時にお越しください。

事前に送付した「年末調整のしかた」などの説明書を持ってお越しください。

駐車場はありません。電車・バスなどをご利用ください。

☎右京税務署☎311-6366

在日外国人高齢者・重度障害者特別給付金

京都府では、府内在住で、日本国籍を有しないため国民年金に加入することができなかった高齢者、または重度障害者の外国籍府民(帰化された方を含む)の方で、支給条件に該当される方に、「在日外国人高齢者・重度障害者特別給付金」を支給します。

☎京都府高齢・援護室☎414-4568・☎414-4747

コミュニケーションコーナー

市民の情報掲示板



市民の方から寄せられた「会員募集」「催し」などの情報を掲載しています。詳細については、各問い合わせ先にお訪ねください。

寺戸料理クラブ12月の催し

クリスマス、正月に向けて、家庭でできるちょっとお洒落なお手軽クッキング。

第1回目:クリスマスアラカルト(4品) / 12月3日(金) 午前10時～午後1時、参加費1,200円

第2回目:お正月のおもてなし料理(4品) / 12月17日(金) 午前10時～午後1時、参加費1,500円

2回セットですが、単独の参加もできます。

場所 / 寺戸公民館

☎高田さん☎952-4235、田中さん☎921-2374

ガールスカウト京都府37団員募集

土曜日、市民会館ほかで活動。

向日市まつり会場で説明会(20日(土)午後2時、21日(日)午前11時、午後2時)

西向日ギャラリー展示(11月末日まで)

クリスマス会 12月11日(土)午後1時30分から市民会館。交換用プレゼント(500円程度)を持参。

☎片山さん☎921-0844、柄本さん☎090-3629-6277

健康講座「体の健康・心の健康」

日時 / 11月28日(日)午後2時～4時

場所 / 寺戸公民館

講師 / 中本毅さん(中本医院院長・医学博士)

☎健康と福祉の会の伊藤さん☎921-0839

悪質商法にご用心

消費生活 CONSUMERS

“在宅で高収入”と言っていたのに仕事がこない 内職商法

【経済産業省パンフレットから】



■チラシ広告■

在宅スタッフ募集
“パソコンを使った文書作成の内職です”
“だれでも簡単に高収入が得られます”
“数多くの企業から仕事がきます”



©青沼貴子 / TREND-PRO

仕事につくために高額なパソコンや教材の購入が条件と言われたら、要注意。
「簡単です」と言われた検定もなかなか合格できない。合格しても仕事はほとんどなく、収入が得られないことが多い。
検定の合格率、合格者数、月収の根拠を確認しましょう。

ご相談ください
消費生活相談

毎週水曜日・午前10時～午後4時 毎週月・金曜日・午後1時～4時
市民相談室

お問い合わせ 環境政策課市民安全係(内線249、235)



BOOKS INFORMATION 新着図書のご案内

PICK UP

【児童図書】



いろはにほへと
今江祥智文 長谷川義史絵
BL出版
かっちゃんをはじめて文字をならいました。うれしくて、いろはにほへとを繰り返しながら道を歩いていると...
テンポ快調、とんとんぴょうしの絵本

一般図書

- そんな彼なら捨てちゃえば
グレッグ・ベアレント著、リズ・タシー口著 祥伝社
- 天職の見つけ方 親子で読む職業読本
キャリアナビ編集部著 新潮社
- あそびうたハンドブック
あそびうた研究会編 河合楽器製作所・出版部
- 祈り 北朝鮮・拉致の真相
新潟日報社特別取材班著 講談社
- 人生100年時代の「生き方健康学」
佐藤富雄著 産業能率大学出版部
- 透析者と家族が元気になる本 堀沢毅雄著 サンマーク出版
- 二枚目の疵 長谷川一夫の春夏秋冬 矢野誠一著 文藝春秋
- 人の心を動かす「ことば」の極意 斎藤茂太著 集英社
- 荒蝦夷 熊谷達也著 平凡社
- よろづ春夏秋冬(あきない)中 長野まゆみ著 文藝春秋
- 白い果実 ジェフリー・フォード著 国書刊行会
- 魔術師(イルージュニスト) ジェフリー・ディーヴァー著 文藝春秋

児童図書

- 故事成句でたどる楽しい中国史 井波律子著 岩波書店
- もう、死なせない!子どもの生きる権利
桃井和馬著 フレーベル館
- シップ船長といのかのイトちゃん
角野栄子作 オムラトモコ絵 偕成社
- ジュウベエと幽霊とおばあちゃん 川越文子作 文研出版
- 星空から来た犬 ダイアナ・ウイン・ジョーンズ著 早川書房
- アナラウラのタンゴ ヨアヒム・フリードリヒ作 ポプラ社
- むしのチロリン・コンサート
菅野由貴子作・絵 教育画劇
- きみはほんとうにステキだね 宮西達也作・絵 ポプラ社
- パパとママのたからもの
サム・マクブラットニイ文 アニタ・ジェラーム絵 評論社
- ちいさなワニのおおきなこい
ダニエラ・クロート作 ソニー・マガジンス
- つきよるに いもとようこ作・絵 岩崎書店
- ペットショップ・モピ はまのゆか作・絵 PHP研究所

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181

見つけなおそう 私の生活

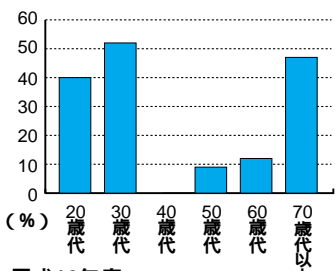
～保健師からのメッセージ～

健康 HEALTH

8 女性の骨は 骨粗しょう症健診の結果から

女性の骨量をライフサイクル別にみると、思春期に急速に増え、20～30歳代でピーク(最大骨量)に達します。そして閉経時の女性ホルモンの分泌の減少と並行して45～50歳頃に骨量は急激に減少し、その後は緩やかに減少を続けます。

本市の骨粗しょう症健診の結果では、20～30歳代の受診者の40～50%が要注意・要精密検査者となっています。この年代では「最大骨量を維持する」ことが



大切な課題と言えますが、女性にとっては出産・授乳期にあたり、赤ちゃんにカルシウムを渡すために骨量が減少する時期でもあるとともに、育児などにより自分自身のための食事や運動がおろそかにな

りがちです。

閉経期である40～50歳代では、生理的な骨量の減少がみられるため、「骨量減少を抑える」ことが課題となりますが、健診結果では要注意・要精密検査者が7.8%でした。また、70歳代になると「転倒による骨折の予防・寝たきり予防」が重要になりますが、要注意・要精密検査者の割合は47%と60代の12%に比べていっきに増加します。

骨粗しょう症の予防には、カルシウムの摂取とともに運動も欠かせない大切な要素です。骨は、適切な運動によって刺激を受けると丈夫な骨になります。どんな運動がいいかという、まず歩くことです。1日の歩行量は、年齢によっても異なりますが、8,000歩が目安です。若い人なら1日10,000歩を目標に歩きましょう。

今一度ご自分の生活をふり返し、毎日続けられる運動や体操をみつけてみてはいかがでしょうか。

お問い合わせ 健康推進課(内線339・357)

むこうし古墳散歩

8 寺戸大塚古墳の後円部石室から発見された宝物

歴史 HISTORY

寺戸大塚古墳の後円部には、前回ご紹介したように、竪穴式石室が築かれていました。今から1700年近く前の4世紀前半に、向日市域とその周辺を支配した豪族が葬られた場所です。

古墳に埋葬された人物の権力の大きさや性格を表すのは、墳丘の形や大きさとともに、なきながら



文化資料館で展示中の寺戸大塚古墳後円部石室の副葬品

添えて副葬(ふくそう)された品々です。昭和42年(1967)の調査時に、石室の中から平安時代が鎌倉時代の灯明皿が発見されており、中世にありを持って入った泥棒によって、おもな副葬品は持ち去られたと

考えられています。しかしそれでも銅鏡や首飾りにしていた勾玉(まがたま)や管玉(くだたま)、石釧(いしくしろ)と呼ばれる腕飾り、刀や剣などの鉄製武器、鎌や斧や刀子などの鉄製農工具が発見され、当時の乙訓で最有力だった豪族の力が想像できます。

2面みつかった銅鏡は、どちらも中国からもたらされた三角縁神獸鏡(さんかくぶちしんじゅうきょう)でした。鏡の縁の断面が三角形で、神像と獸像の文様があるので、この名が付いています。1面は完形品で、神像が仏の姿をしていて、蓮の花弁の文様とともに仏教的なモチーフが珍しく、仏獸鏡(ぶつじゅうきょう)とも呼ばれます。もう1面は破片でしたが、現在みられる多くの銅鏡が緑色にサビているのに比べて、今でも銀色に輝いているたいへん保存状態の良いものです。

このほか注目される副葬品に、埴製合子(はにせいごうす)があります。焼きものの容器で、円形や楕円形のもの3点出土しました。ていねいなつくりで文様を付け、赤色顔料であざやかな朱色に塗られています。岡山市の金蔵山古墳では、埴製合子の中に農具や武器を納めた状態で発見されています。寺戸大塚の場合でも、中に種々の宝物が入っていたのかもしれない。

これらの副葬品は、発掘調査を行った京都大学に保管されていますが、11月3日から文化資料館で開催中の「向日丘陵の前期古墳」展に借用、展示しています。これまで銅鏡や玉類が部分的に公開されることはあっても、まとまって広く紹介されるのはこれが初めてです。12月12日までの期間中、ぜひ多くの市民の方々にご覧いただきたいと思ひます。